



式辞を述べる目黒町長

式辞

本日ここに福島県知事様はじめ、ご来賓多数のご臨席を賜り、当町の町制施行五十周年記念式典並びに表彰式・公共施設落成式を開催できます事は、町民共々誠に喜びに堪えないところであります。

ご来賓各位にはご多忙の中、ご足労いただき厚く御礼申し上げます。また、本日表彰を受けられます皆様には、これまでの活躍に対し、深く感謝を申し上げますとともに、心からお祝いを申し上げます。

顧みますと、五十年前の昭和三十四年八月一日、只見村と朝日村が幾多の困難を乗り越え合併に至り、私たちのまち只見町が誕生しました。ここに、記念すべき五十周年を迎

えることができましたことを、町民の皆様とともに心から喜びを分かち合いたいと思います。

昭和三十四年と言えば、日本の経済成長の礎ともなった田子倉発電所が営業発電を開始した年であり、只見町が電力の町として大きく変化していく契機となった年であります。その後昭和四十年代に入り日本の高度経済成長期の中、先人達の悲願であつた小出く只見間の只見線開通、時間じくして六十里越の開通実現、治山・治水事業の普及や農業構造改善事業による社会基盤の整備、産業経済の発展など、この間に幾度かの大きな災害に遭遇しながらも、それら乗り越えて只見町は各方面において着実な歩みを続けてまいりました。

本町が様々な困難を乗り越え、今日のように日々伸展を続けることのできましたのも、ひとえに国及び県当局をはじめ、関係各方面の力強いご支援とご協力によるものであり、家族や地域のためを思つて懸命に働いた父母や祖父母のためゆめ努力、そして郷土発展のためにご精励くださいました町議会議員諸兄並びに町民各位のご努力の賜物であります。この機会に皆様方のご労苦に対し心より敬意と感謝の意を表する次第であります。

本日行ないます町表彰も長年にわたり町政の振興にご尽力賜りました方々に対する町民一同の感謝の表明

であります。

この良き日を契機として、次の世代を担う子どもたちのためにも、更に只見町を住みよい町にしていかなければなりません。

バブル経済と言われた好景気が去り、社会情勢は一段と厳しさを増しています。このような状況の中、只見町が自立し町民の一人ひとりがこの地に生まれてよかつたと思えるような地域を作つていくためには、これからはもつともつと自然、そして人との結びつき、農的な暮らしのありようを模索する事が大切だと考えます。

第六次振興計画にある「ブナと生きるまち 雪と暮らすまち」の理念のもと、自然・歴史・文化・暮らし・産業など、地域の資源を大切に受け継ぎながら地域としての価値観を築き、産業を興し、交流を育む活力に満ちた町づくりをめざし最善の努力をいたしてまいり所存でございます。

終わりに、これまで本町発展のために、たゆまざるご支援、ご援助を賜りました国、県の関係機関並びに多くの関係者に対し厚く御礼申し上げますとともに、今後ともより一層のご指導、ご援助を賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

平成二十一年八月一日

只見町長 目黒 吉久

受 賞 者

特別功勞表彰

(順不同、敬称略)

被 表 彰 者	表 彰 事 績
小 沼 昇	収入役、町長として町政の振興発展と地方自治の伸展に貢献(町長12年)
菅 家 俊 一	議会議員として町政の振興発展と地方自治の伸展に貢献(議会議員16年)
松 井 榮 吉	教育長として町の教育文化の振興発展に貢献
吉 田 善 一 郎	農業委員並びに、選挙管理委員として農業の振興発展と地方自治の伸展に貢献
馬 場 和 正	農業委員として農業の振興発展に貢献(農業委員20年)

功労表彰

(順不同、敬称略)

被表彰者	表彰事績
五十嵐 津	議会議員・町課長職・消防団員として町政の振興発展と住民福祉の向上に貢献
五十嵐 修	消防団員として自治体消防に貢献(25年2月)
三瓶 一也	消防団員として自治体消防に貢献(25年2月)
梁取 克昌	消防団員として自治体消防に貢献(25年2月)
管家 英祐	消防団員として自治体消防に貢献(25年2月)
五十嵐 良平	消防団員として自治体消防に貢献(25年2月)
鈴木 良三郎	滝・田子倉湖船舶安全管理協議会会長として、船舶の安全航行と事故防止に貢献

顕彰

(順不同、敬称略)

被表彰者	表彰事績
小沼 昇	「自然首都・只見」応援基金に寄付
赤塚 哲郎	統計調査員として正確な統計業務に貢献(18年2月)
五十嵐 義助	統計調査員として正確な統計業務に貢献(15年)
五十嵐 友衛	塩沢第一納税貯蓄組合長として町政の向上発展に貢献(17年2月)
飯塚 伸一	体育指導委員として社会体育の向上発展に貢献(16年)
吉津 健	体育指導委員として社会体育の向上発展に貢献(16年)
新国 宏明	体育指導委員として社会体育の向上発展に貢献(16年)
鈴木 好行	体育指導委員として社会体育の向上発展に貢献(16年)
堀 金保男	町内文化財の保護・調査活動に貢献(16年)
星 美彌子	町内文化財の保護・調査活動に貢献(22年)
乗原 秀樹	ふるさと大使として、ふるさと交流都市「千葉県柏市」との交流促進に尽力

東邦銀行から

「自然首都・只見応援基金」にご寄付いただきました

株式会社東邦銀行(頭取 北村清士氏)では、森林、湖、公園など自然環境の保全活動に役立てていただきたいとの趣旨で、「東邦エコ定期預金」を創設され、その一定額を「自然首都・只見応援基金」ほか2団体に寄付されました。

贈呈式は、6月29日に福島市の東邦銀行本店において北村頭取から只見町(渡部総括参事)に目録が手渡され、町でも、そのご厚意に敬意と感謝の意を表すため、その席上町長感謝状を贈呈いたしました。

なお、今回は67万円をご寄付いただきました。有効に活用させていただきます。本当にありがとうございました。

善行表彰

(順不同、敬称略)

被表彰者	表彰事績
西川 成美	「自然首都・只見」応援基金に寄付
菊地 正昭	教育振興のため寄付
新井 政好	教育振興のため寄付
船木 フチ子	家庭内介護
藤田 弘・節子	家庭内介護
小沼 晶子	家庭内介護
本名 ムツ	家庭内介護
五十嵐 剛	家庭内介護
五十嵐 揚一	家庭内介護
鈴木 京一・アヤ	家庭内介護
堀 金 千恵子	家庭内介護
渡部啓也・アヤ子	家庭内介護
平山 久美子	家庭内介護
角田 岑子	家庭内介護
馬場奎一・ユキノ	家庭内介護
吉田 六郎	河川公園に花を植栽管理し環境美化に貢献
目黒 基	県道の路肩、河川法面の草刈りを実施し環境保全に貢献
菅家 吉次	集落内に桜苗を植栽管理し環境美化に貢献
梁取 洋一	献血協力30回以上



入賞者の上野さん(右)と渡部さん(左)

優秀賞
「ブナの町 只見案内人」
渡部安菜さん(福井)

最優秀賞
「只見町自然案内人」
上野 忍さん(入叶津)

愛称にご応募いただいた中から、次の作品が入賞しました。表彰式は7月28日に役場本庁で行われ入賞者には副賞として10月3日オープン予定の「ブナと川のミュージアム」で利用できる券が贈られました。

只見町公認
自然インストラクターの愛称が
『ただみ・
自然案内人』
に決定！

永年勤続表彰

(順不同、敬称略)

被表彰者	表彰事績
三瓶良一	議会議員 32年
船木弘輝	消防団員 31年2月
本名誠	消防団員 31年2月
山内一豊	消防団員 31年2月
五十嵐一也	消防団員 31年2月
管家和人	消防団員 31年2月

感謝状

(順不同、敬称略)

被表彰者	表彰事績
角田勝昭	町道路肩に花を植栽管理し環境美化に貢献

○只見町公認自然インストラクター「ただみ・自然案内人」 認定者

(順不同、敬称略)

氏名	氏名	氏名
古川勝久	渡部和子	船木孝行
鈴木章一	佐藤弘	角田朋之
山内明生	鈴木嘉津雄	梁取一樹
山岸國夫	熊倉彰	/
目黒淳一	熊倉恵子	

公共施設落成 工事関係者感謝状贈呈者

只見町立明和小学校

■ 施工者

○建築・機械設備工事

大正・南会西部特定建設工事共同企業体

大正工業株式会社 代表取締役 三瓶 吉夫

○電気設備工事

株式会社 大竹電気工事店

代表取締役 大竹 雄一

■ 概要

1. 位置 南会津郡只見町大字小林字上照岡1336
2. 事業主体 只見町
3. 建設年度 平成20年度
4. 事業費 649,379千円
5. 施設概要 鉄筋コンクリート造2階建
 建築面積 1,559㎡
 延床面積 3,338㎡

